

第18回「青少年のための科学の祭典 2023 亀山大会」に出展しました

令和5年11月25日（土曜日）、亀山市青少年研修センターにて「第18回青少年のための科学の祭典 2023 亀山大会」が開催され、当署からは「木の実を使った木工工作」というテーマで出展をしました。「青少年のための科学の祭典」は、子どもたちに自然科学の面白さを楽しみながら体験してもらうことを目的に各地で開催されています。

三重森林管理署のブースでは、植物の種子の散布（風による種子散布と動物による種子散布）についての展示をし、展示した種子を材料として木工工作をしてもらいました。



木工工作の様子



種子の展示の様子

樹種ごとに異なる種子の形や特性に、子どもたちは興味津々で職員に質問をしていました。また、見本等を参考にイメージをふくらませて、材料とする木の実やビーズを真剣に選んでいました。木の実の接着にあたっては、加熱された接着剤に触ると火傷するおそれがあることを伝え、小さな子には職員か保護者が付き添い安全に工作を行ってもらいました。



皆さん集中して作業していました。

ブースには多くの方々が途切れることなく訪れ、制作時間は30分程と短い時間ではありましたが、参加者たちは世界に一つだけの作品を楽しみながら思い思いに作っていました。出来上がった作品はどれも個性豊かな作品となり、子どもたちからは「楽しかった」、「またやりたい」などの声がありました。

今回のイベントを通して、森林、林業、自然科学に少しでも関心を持ってもらえたら幸いです。



99名が参加し、個性豊かで素敵な作品ができました！